

# ウィークリーニュースレター17号 2025

## <エスコンフィールドに行ってきた！>

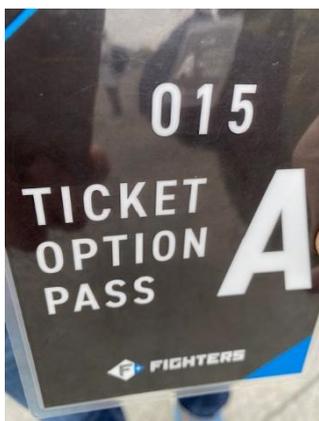
先日、北海道にプライベートで旅行に行ってきました！目的はエスコンフィールドへ野球観戦です。昨年開業した話題のスタジアムで感じたことをご紹介します！

## <何故札幌ドームがあるのに建設した？>

エスコンフィールドは北海道日本ハムファイターズの本拠地です。元々このチームは札幌ドームを本拠地にしていました。札幌ドームは天然芝を使うサッカーと人工芝を使う野球とコンサートを併用できる画期的なスタジアム。運営は札幌市と札幌ドームという民間の会社の第三セクターです。芝の入れ替え作業が大変なため人工芝は他球場よりも薄くファイターズの選手にとっては故障の原因につながっていました。日本ハムファイターズは球場の改善を求めますが札幌市と札幌ドームは取り合ってくれません。そこで日本ハムファイターズは自前のスタジアムを建設して運営から全てを一貫して取組むことにします。しかし既に札幌ドームがあるため札幌市民からは何故？の声が大きくなります。それでも札幌市はチームが残ってもらえるように、代替地の候補を探します。一方、札幌市と隣接している人口5万8千人の北広島市に建設案が浮かび上がります。実は北広島市には50年前から大規模な公園の建設予定地がありました。最終的には北広島市での建設が決まります。そこを切り開いて作ったのがエスコンフィールドです。

## <送迎バスからエンタメ性全開！>

最寄り駅の北広島駅から送迎バスに乗ります。運転手さんはファイターズのユニフォームを着用しています。車内放送では清宮幸太郎選手がアナウンスしてくれます。日本ハムファイターズのインスタグラムではその音声収録動画が公開されています。街全体がウェルカムモード全開です。この演出はテンションが上がります。そして開場前に入場できるチケットを購入します。(下の写真のオプションチケットパス)これは選手の練習を最前列の近距離で観ることができるチケット。有料ですがとても貴重な体験でした。試合は13時からで10時には開場します。他の球場より1時間早い！この早い空き時間を利用して球場内の飲食やアトラクションを楽しみます。その一つがフォトスポットです。印象的なのは大谷選手とダルビッシュ選手の前で取れるフォトスポットが人気でした。球場内ではバッティングセンターやストラックアウト、温泉とサウナが楽しめる施設がありました。また五十幡選手のリードする距離が体験できるコーナーはビックリ！こんなにベースから離れるのか！試合前なのに4時間以上も滞在していました(笑)それだけ楽しむスポットが満載でした。そして試合が終わったのが16時40分。それでもまだまだ終わりません。試合終了後はやはりオプションでグラウンド内を散策するオプションツアー。更にバンドの生ライブが17:40分にスタート。お客様を帰す気0でした(笑)更にビックリすることが続きます！(今回は裏に続きます！)



この2人と写真が撮れるフォトスポット  
大行列でした！2人が所属していたこと  
が最強の資産かもしれません。

チケット代+オプションでスタンドの最前列で練習を見学することができます。



到着後常に音楽が流れていて入場前でも飽きさせない演出がありました 地面には過去の選手の名前入りのプレートが埋め込まれています

試合終了後はお金を払って芝を修繕するオプションツアーがありました。スタッフと一緒にお客様が天然芝を修繕します。お金を払って労働する！こんな不思議な光景をこのスタジアムは見せてくれます。1 日中、退屈な時間がまったくなく過ごすことができました。沢山のオプションツアーでキャッシュポイントは満載ですが気持ちよくお金を払うことができます。結局 10 時間近くも球場にいました(笑)

来場しているお客様は地元の人が多く、レプリカユニフォームには選手のサインが直接書かれています。地域に根ざしたチームだということがすぐに分かりました。私はよく浦和レッズの試合を見に行きます。お客様の年齢層は 10 代～80 代くらいの人で構成され、幅広く来場されます。9 割以上はレプリカユニフォームを着用。今回のエスコンフィールドには埼玉スタジアム 2002 と同じ空気がありました。地元で根ざし、更にワクワクする未来が市内に満ち溢れていました。チームとして北広島市で人が集まる街を作るといった構想が住民に植え付けられています。12 球団で 1 番小さな都市でプロ野球チームがあるってすごいロマンがありますよね？日曜劇場の題材になりそうな物語がありました。このスタジアムの企画から誘致、着工までのドラマがこの本にあります。感動して 2 回読んでしまいました！野球好きな人は是非ご一読を！超オススメです！

ネーミングライツを取得した日本エスコンは 2020 年 1 月から契約スタートしました。契約期間は 10 年以上です。つまり球場ができる前から契約がスタートしています。スタジアムが開業したのが 2023 年。開業前からの契約とは驚きです。

日本エスコンは分譲マンション・戸建て住宅、ホテル開発、商業施設運営を手掛ける会社です。日本ハムファイターズのビジョンと合致しているなど感じました。一般的にネーミングライツは数年でコロコロスタジアムの名前が変わるイメージだったのでこの契約もお互いの確固たる信念を感じます。ワクワクした分だけお金を対価として支払う仕組みは素晴らしい！コレだけ気持ちよく快適に過ごせるなら北海道まで行く価値は十分にあります！



## < 4 月の当選番号確定！！当選番号が 5 個です！ >

2022 年 3 月からスタートした納品書番号のおみくじです！今一度、ルールのご説明。納品書の番号が抽選対象の数字です。下の番号と一致した場合、納品書の金額から 10% オフします。自動的にオフはしません。お客様から「当選しました！」とメールか電話、LINE でご連絡をいただくと確定です。申告の締切は翌月の 1 日が締め切りです。「4089」「4125」「4186」「4287」「4320」最後のチェックを忘れずに！！



株式会社豊吉 LINE 注文アカウント



キッチンカー開業セミナー



豊吉公式 Twitter



株式会社豊吉ホームページ